

税の作文表彰式

税への関心と理解を深めてもらうため、「税を考える週間実行委員会」が募集した「令和4年度中学生の税についての作文」表彰式が、11月27日㊱に玉名市で行われ、荒尾・玉名管内からの応募総数1,148点の中から町内在住の3人が各賞に選ばされました。



<熊本県納税貯蓄組合連合会会長賞>

瀬崎 祐希さん（長洲中3年）「未来を支える税金」

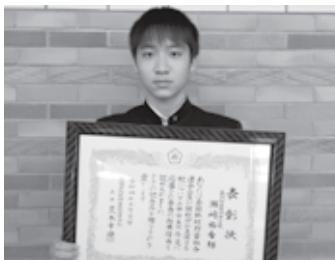
<長洲町長賞>

田中日菜子さん（長洲中3年）「生活の中の税金」

<長洲町教育長賞>

古庄 風奈さん（腹栄中3年）「わたしたちの知らない税」

ここでは、熊本県納税貯蓄組合連合会会長賞に選ばれた瀬崎 祐希さんの作文を紹介します。



瀬崎 祐希さん（大明神）



田中日菜子さん（建浜）



古庄 風奈さん（古城）

「未来を支える税金」

長洲中学校三年

瀬崎 祐希

「税金は高い、年金は少ない。制度は複雑でよくわからない。今まで私はそう思っていました。しかし租税教室で、所得税や住民税、消費税等の税金や年金、医療、雇用、介護等の社会保障は、私たちの生活に直接関わるものだと知りました。そこで私は社会保障についてどんなしくみがあるのか調べてみました。

私たちが生きる必要最低限の生活を保障してくれるのが社会保障制度です。今の日本は、少子高齢化社会となつていて、高齢化が進んでいくと、年金、医療、介護等の給付額は大幅に増えていくことが予想されます。それに対して社会保障を支える働き手は減少しています。そのため社会保険の給付額が社会保険料を大幅に上回って、国の財政も赤字だらけです。赤字になつた原因を調べてみると、二〇〇〇年度からはじまつた「介護保険制度」と二〇〇八年度からはじました「後期高齢者医療制度」がありました。この財源は、公費が五割、現役世代からの支援金が四割、自己負担分が原則一割を負担して成り立っています。増大する高齢者の医療費は日本の大きな社会問題の一つです。しかし高齢者が病気やケガを完治し健康で元気な生活を取り戻すこととは当然の権利であります。

私の祖母は、シルバー人材センターの家事代行サービスをしています。高齢者が働くことを通して生きがいを得ること

を目的とする、地域社会の活性化に貢献する組織です。祖母に仕事内容を聞いてみると、主に掃除、炊事、洗濯が多いそうです。作業目安は一回に三時間から四時間程度で、家庭の主婦レベルで無理しないで働いています。利用する人は高齢者が多いそうです。高齢者の中には、人に会う機会が少ないため「話しあわせになつてほしい」と依頼されることがあります。聞き驚きました。話し相手のついでに掃除をしたり料理の作り置きをしたり、日常の生活の中で話し相手がいなくて寂しい思いをされているそうです。

私は高齢者にとって寄り添う優しさや、話しかけることが大事だと感じました。もっとご近所の人や家事代行スタッフと関わりを持って、話をすることで脳の活性化を促し認知症を防ぐ事が出来るかもしれませんし、人と接する機会が少ない高齢者にとって新しい話し相手が出来るという事は精神面でもとても良いことだと思います。不安や寂しさを取り除いて生きる楽しさに繋げてほしいです。

のため社会保険の給付額が社会保険料を大幅に上回って、国の財政も赤字だらけです。赤字になつた原因を調べてみると、二〇〇〇年度からはじまつた「介護保険制度」と二〇〇八年度からはじました「後期高齢者医療制度」がありました。この財源は、公費が五割、現役世代からの支援金が四割、自己負担分が原則一割を負担して成り立っています。増大する高齢者の医療費は日本の大きな社会問題の一つです。しかし高齢者が病気やケガを完治し健康で元気な生活を取り戻すこととは当然の権利であります。

私の祖母は、シルバー人材センターの家事代行サービスをしています。高齢者が働くことを通して生きがいを得ること

はいけません。そして税金が様々な面で私達の生活を支えてくれていることに感謝しながら、納税の責任と義務を果たす大人になりたいです。



多くの参加者で賑わいました！

11/27 潮風を感じながらの～んびり、干潟溝喫長洲町合併65周年記念事業感動うお～キング大会開催

荒尾市の「荒尾干潟水鳥・湿地センター」をスタートし、本町の「金魚と鯉の郷広場」をゴールとする「感動うお～キング大会」が開催されました。

この日は、天候にも恵まれ、約100人の参加者が、有明海の美しい風景や潮風を感じながら荒尾～長洲間約6kmをウォーキングを楽しみました。

参加者からは、「楽しかった」「次回も参加したい」との声が聞かれました。



沐浴の説明を真剣に聞く参加者の皆さん

12/3 安心して赤ちゃんを迎えるために「プレママ・プレパパ教室」を開催しました！

はぐくみ館では、出産を控えたプレママ・プレパパのみなさんを対象にした教室を開催しました。これは、親になるという意識の芽生えや、妊娠期・産後・子育て期に関する知識を学ぶことを目的として実施しており、この日は、はぐくみ館の田中華子助産師から、妊娠中の生活や子育てをしていく上で役立つ講話などが行われました。また、赤ちゃん人形を使ったオムツ交換や沐浴などを体験しました。

参加者からは、「いい体験が出来た。これから出産することを実感できた。」「上の子との接し方についての話も聞けて良かった。」といった感想が聞かれました。



茶道の文化を体験する参加者たち

11/13 ～世界とつながる相互交流の場～長洲町合併65周年記念事業「国際交流フェスタ」開催

長洲町合併65周年記念事業「国際交流フェスタ」を開催しました。これは、日本人と外国人の文化を通じた相互理解を目的に開催したもので、防災講話では、熊本地震を経験した熊本大学特任助教のアンドリュー・ミッケルさんが、外国人が防災訓練に参加することの必要性や大切さなどを話しました。

浴衣を着て茶道や書道を体験した人からは、「浴衣を着てうれしい」「日本の文化を体験できてよかったです」という感想が聞かれたり、ベトナムのアオザイを着ての記念撮影や、韓国のあそびを楽しむ子どもたちの様子が見られました。



心を込めて掃除しました

11/10 駅を気持ちよく使ってほしい 清里小がボランティア作業

清里小学校（福山尚美校長）は、ボランティアで長洲駅の清掃をしました。

これは、同校が毎年実施しているもので、ことしで34年目の取り組みとなりました。

この日は、同校の6年生19人が、クモの巣の除去や窓掃除などを丁寧に行いました。

子どもたちは、「みんなに駅を気持ちよく使ってほしいという気持ちで掃除しています」と話しました。



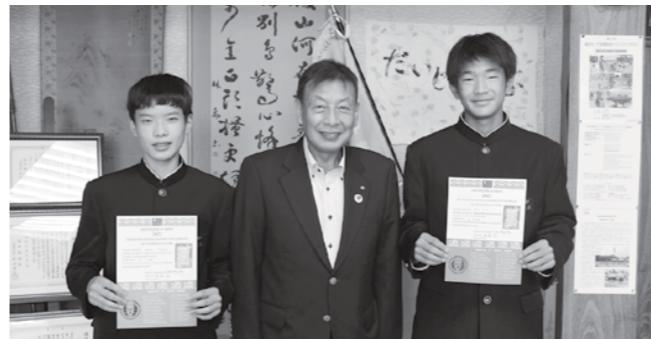
チーンソーを寄贈した那須会長（右から2人目）と東支店長（左から2人目）

11/14 子どもたちのために 肥後長洲椿会が長洲小へチーンソーを寄贈

肥後長洲椿会（那須敏会長）は、長洲小学校（澤田敦校長）へチーンソーを寄贈しました。

これは、青少年の健全な育成のために役立てほしいとの思いから、肥後銀行長洲支店のユーザー会の約40人の有志者から寄贈されたものです。寄贈の後、中逸町長から感謝状が手渡されました。

また、チーンソーを受け取った澤田校長からは、「校内の樹木の剪定を手作業で行っていたので大変助かります。今回寄贈いただいたチーンソーを活用し、校内の安全な環境づくりに努めたいです。」と感謝の言葉が述べられました。



腹栄中 中尾さん（左）、上田さん（右）

7人の児童・生徒が入賞 中華民国第53回世界児童画展

このほど開催された「中華民国第53回世界児童画展」において、町内の児童生徒7人が佳作を受賞し、中逸町長より表彰状が手渡されました。

この児童画展は、美術作品の交流を通じて世界における若い世代間の相互理解と友情を深めることを目的に開催されているものです。

受賞者は以下のとおりです。

腹栄中学校

2年生 中尾 尊さん（向野北）
2年生 上田 海人さん（腹赤新町）

清里小学校

6年生 濱北 佑斗さん（駅通）
6年生 田上 桃香さん（梅田）
6年生 宮里 南月さん（駅通）



清里小 濱北さん、田上さん、宮里さん（左から2人目、3人目、4人目）



長洲小 諸藤さん、前村さん（左から2人目、3人目）

長洲小学校

5年生 諸藤 彩音さん（東荒神）
5年生 前村ひなさん（東荒神）

おしらせ

- 問 場所 入場料 無料
- ▼ 出演者 香西 かおり、我如古 より子、堀内 春菜、宣保 和也、仲村 奈月、宮城 勇佑
- ▼ 日時 第1部..開場午後0時30分
令和5年1月15日(日)
第2部..開場午後4時30分
開演午後4時30分



[第13回興亜歌の会 チャリティー歌謡ショー] 新春ながす歌まつり



ゆのまえ漫画フェスタでたくさん的人に金魚すくいを楽しんでもらいました

11月・12月も金魚すくいで長洲町を観光PR!

11月5日(土)と6日(日)に「崇城大学井芹祭」、13日(日)に「ゆのまえ漫画フェスタ」、20日(日)に「山太郎祭」、12月3日(土)に「LIXIL有明祭」で「金魚すくい」を実施しました。

どのイベントも長洲町ブースで観光PRを実施するなど、金魚のまち=ながすをPRすることができました。今後も、様々な事業を通じて、交流を深めていきます。

- ・11月 5日(土)~6日(日) 井芹祭(熊本市 崇城大学)
ゆのまえ漫画フェスタ(湯前町)
- ・11月20日(日) 山太郎祭(和水町)
- ・12月 3日(土) LIXIL有明祭

消防出初式を開催します

問 玉名年金事務所
電話 (74) 1612



お買い物の途中にスマホに関する相談ができます!

荒尾市のゆめタウンシティモールに大人気の『スマホサポートカ』がやってくる! 買い物ついでにスマホの使い方について学びませんか? ※各回先着順、アンドロイドスマホ向けの講座です。

- 問 場所 向野踏切
三軌建設株式会社 熊本支店
電話 096-322-3733
- ▼ 日時 1月30日(月) 午前9時から午後4時まで

20歳になつたり国民年金

国内に住む20歳以上60歳未満のすべての人は、国民年金への加入と保険料を納めることが義務づけられています。ただし、厚生年金加入者や共済組合加入者、またはその加入者に扶養されている配偶者は除かれます。

また、保険料の納付が困難な人や在学中の人に対しては、保険料の納付を免除・猶予する制度があります。

※国民年金制度などについて動画で分かりやすくご案内しておりますので、ぜひこの機会にご覧ください。

(URL) 「国民年金の加入と保険料の申案内」
<https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/20kanyu.html4>

場所	午前11時~正午	午後0時30分~午後1時30分	午後2時30分~午後3時30分	午後4時~午後4時45分
1月11日(日)	入門	マイナンバーカードの申請	基礎	個別相談 スマホのことならなんでもOK
1月18日(日)	応用	スマホ	入門	
1月25日(日)	マイナポイントの申込方法	応用	基礎	

▼ 場所 ゆめタウンシティモール
おもいや駐車場横スペース